

# i-Pro インプラント治療管理システム 導入クリニックの声



医療法人社団 京和会 KU歯科クリニック（東京都）  
理事長 梅田 和徳 先生

## Q1 導入のきっかけは？

当法人では、10種類以上のインプラントシステムを扱っておりインプラントの症例数も多く法人全体としてインプラント治療のデータ分析が可能です。インプラントの埋入履歴管理はもちろん、長期にわたるデータ分析を行うことで、それぞれのインプラントシステムごとの特性を把握し長期予後の管理を医院として行いたいと考えたことが導入の1番のきっかけです。また、オペデータの一元管理をすることで、より正確で効率的なインプラント治療管理を目指したいと考え導入しました。

## Q2 アイプロを導入されて良かった点は？

一番のメリットは検索がしやすいということです。たとえば通常医療機関はレセプトというもので患者管理・診療データ管理をしていますが、やはり保険診療の為のシステムでありそこに保険外診療の内容を細かく入れるようにできていません。ですので、保険外診療であるインプラント治療のデータ、インプラントシステムやサイズなどの細かいデータを管理するにはこれまで紙で管理するしかありませんでした。

これをデジタル化することで検索が簡単にできるようになり、例えば上部構造のやり直し等が発生した際にも、その患者さんがどのインプラントシステムでどのサイズを使用しているかがすぐに判断できます。

また、場所柄当院以外でインプラント治療をされた患者さんのやり直しや撤去なども多く、アイプロがあるとそういったデータもしっかりと管理することができます。今後こういった他院で治療を受けた方のフォローも増えていくと思いますので、益々治療データの管理が重要になってくると感じております。

長期的な展望としては、個人情報等の問題もありますがアイプロでネットワークができれば患者さんの転居時にもすぐに患者さんごとのインプラント治療データを検索することができるようになるのではないかと考えております。現時点では他院で受けたインプラント治療の情報はほとんどがレントゲン等から推測する事しかできませんが、より正確なデータ提供ができることで患者さんにとっても安心なインプラント治療の環境を作ることができるのではないのでしょうか。

## Q3 歯科衛生士から見たアイプロのメリット

検索機能が充実しているため、患者さんの治療履歴を調べたいときにすぐに検索できることが一番のメリットだと思います。これまでは過去の患者さんの治療履歴を紙データの中から調べなければならなかったため、年間のインプラント治療患者さんの人数が多いこともあり非常に時間がかかっておりました。

アイプロを導入してからは、急なお問い合わせなどにも迅速に対応できるため、私たち衛生士としてもとても心強いシステムです。

## Q4 歯科衛生士からの評価はいかがでしょうか？

基本的にインプラントの治療情報は担当衛生士がそれぞれ入力することになっておりますが、皆しっかりと入力できていると思います。操作方法も簡単ですし、不明点や新規のインプラント情報の追加などはメールや電話のサポートで迅速に対応していただけるので安心して使っています。

今後もっと使いこなして患者さんのインプラント治療サポートに活用していきたいと思っています。



歯科衛生士チーフ 太田さん